

新しい総合計画の策定に向けて～町民と行政の協働で描く ABIRA の未来

新しい総合計画の策定に向けて、町民と町職員で構成している「町民まちづくり会議」。

6月に最初の会議を開催し、これまでに各回のワークショップ状況を広報で紹介してきましたが、9月27日に最終回となる第5回目の会議が開催されました。

10年後の安平町の姿を想像し、「10年後どんなまちにしたいか、どんなまちになっていてほしいか」というテーマにはじまり、「他のまちに負けない安平町の強み」を出し合い、「将来像の方向性」を確認し、これを実現するための「具体的な戦略」を協議してきました。

今号では、最終回となる第5回町民まちづくり会議で話し合われた内容について紹介します。

	開催日	ワークショップテーマ
第1回	6月 8日(水)	10年後に安平町がどのようなまちになっていてほしいか考えましょう。
第2回	6月 28日(火)	「目指すべきまちの姿」の実現に向けた安平町の「強み」を考えましょう。
第3回	7月 26日(火)	具体的な将来像の方向性を確認し、実現するための戦略を考えましょう。
第4回	8月 30日(火)	具体的な将来像の方向性を確認し、実現するための戦略を考えましょう。
第5回	9月 27日(火)	「10年後の目指すべきまちの姿」と実現したい各分野の方向性をまとめましょう。

◇ 10年後の目指すべき町の姿～「将来像・将来テーマを考える」

これまでの町民まちづくり会議において、安平町が目指す将来像の方向性のカギを握る最重点政策ポイントを「子育て・教育分野」であることを確認してきました。この協議経過に基づき、次の「将来像・将来テーマ（案）」をベースとして、話し合われました。

将来像・将来テーマ（案）

- 第1案 『住みたい 育てたい 帰りたい
愛着と誇りを育むまち あびら』
- 第2案 『地域が学校 まちが家族 みんながあびらの主人公』
- 第3案 『受け継ぐ誇り はばたく未来
可能性と希望を育むまち あびら』



◇ 実現したい各分野の方向性～「これまでに出し合った戦略の確認」

これまでの町民まちづくり会議において、SWOT分析によって「強み・弱み・機会・脅威」を掛け合わせた戦略を検討してきました。その数、全体で…なんと 30 本以上。

それぞれが検討した戦略を最終確認し、参加者一同として町へ提案する予定としています。

新しい総合計画の策定に向けて、これまでに町民アンケートや「あびら夢・未来 100 人フォーラム」をはじめ、各種団体との意見交換、そして町民まちづくり会議などを開催し、多くのご意見やお話しを伺ってきました。

今後は、いただいたご意見などを整理するとともに、総合計画の諮問機関である「安平町未来創生委員会」での議論を経ながら、新しい総合計画の策定を進めていきますが、総合計画の策定状況については、今後も随時広報やホームページでお知らせします。

